

高等学校

テーマ: NEW GENERATION

- 芸能祭
9月23日(日)、24日(月)
- 体育祭
9月26日(水)



今年度の学園祭タイトルは「NEW GENERATION」。それにふさわしい新しい試みがいくつもなされました。学園祭前日の結団式は、「自信を持って見てもらえるものを作り上げよう」という気持ちを共有する場となり、屋上からの花火もあって大いに盛り上がりました。今年度は校内が人であふれている状況を作り出すことを目標に、外部の中学生の入場方法を大きく変更しました。また公開日は従来1日のみでしたが、今年度は両日としました。その結果、1日目があ

わらず中高生の数は前年に比べて2倍となり、2日間の来場者の合計も約6300人増加して、全体で約3000人が訪れました。演劇、ミュージカル、音楽が上演される大アリーナは例年より約200席増やしたにもかかわらず、立ち見が出るほど盛況となるプログラムもありました。また、模擬店部門は豊富な食数・メニューや新たな出店場所、美術部門は校内全体の装飾、展示部門は新しい展示方法やクラスの評判の会、音楽部門は従来の枠組みにとらわれない新しい方向性に挑戦し、見事に実現しました。さらに生徒会執行部は「東北震災1年後写真展」や、美術部門と合同でシールラリーを企画し、好評を得ました。

9月の終わりにしては暑すぎるほどのよい天気に恵まれ、出場選手だけでなく応援する生徒も全力を出し切った体育祭。閉会式での淑徳生であることの誇りに満ちた、高らかな校歌の歌声。ステージも客席も一緒になって飛んだり跳ねたり一体感にあふれた後夜祭。そして日が落ちてからの美しい火舞いで学園祭は幕を閉じました。



学園祭レポート 2012

中学校・高等学校

中学校

テーマ: Special Shukutoku Student

- 芸能祭
9月27日(木)、28日(金)
- 体育祭
9月29日(土)

平成24年度愛知淑徳中学の学園祭テーマは「Special Shukutoku Student」でした。今年度は、金環日食やロンドンオリンピックなど、世界的なイベントの多い一年です。淑徳中学の学園祭も、世界的なニュースや話題に負けず盛り上げたいと考え、各クラスからの公募でテーマを決めました。また、本当に能力のある人間は、自分のためだけでなく、他人のためにも目を向けることができるものです。学園祭の準備などで、級友と協力する素晴らしさと、それができる自分を再認識してもらいたいと考え、「Special Shukutoku Student」としました。1・2年生は合唱に、3年生は演劇に、各クラスとも全力で取り組みました。クラス全員の協力で、ひとつのことを作り上げ

て行くことは簡単なことではありません。協力することの大切さとその難しさを、各自が身をもって実感することができたのではないのでしょうか。それが生きる力につながっていることを信じます。

学園祭美術実行委員と生徒会執行部が中心となって、テーマの意を込めて、学園祭を準備する生徒の写真で、大きな「Special Shukutoku Student」を作り、テーマの趣旨を表現しました。芸能祭体育祭の当日、出演を終えた生徒たちや、来場のご父母の皆さんが、それをバックに写真を撮る姿が多く見られました。



体育祭では、「大脱出」など新しい遊技も加わり、秋晴れのもと生徒たちは一日中汗を流しました。恒例の応援合戦では、3年生が下級生を指導し、まとまりのある応援合戦が繰り広げられました。

